

聖州に最適の珈琲品種

ホオルボン・アマレー口

過日ビラシカーバ市に開催された、農業選育の定期講習會第一回に講演された珈琲の品種についての問題が、非常に皆の注意を惹いた。即ち從来最も多く栽培されていた一般的栽培家にまわる收穫量が非常に減じて來るに至り、珈琲栽培者のみならず農家の一大損害となつてゐる。故に耕地への新植付成績は如何なる品種を選定すべきかは重大問題である。

カレーナス農研にては種

種以下であった。

右の如く品種が選定される

まつて次に苗木を育むに至り、諸外国

スマート及びカーフラ

成と植付方法である。苗木

の仕立に種々なる方法がある

耕地のコウバへ直接植付

けるものから、ジャカナ

の時々苗木を仕立てる理

想的のものである。要す

る、自家の品種との規格

に足るべきものである。

即ち各地試作場にて聖州に

栽培している、主なる珈琲

均量は次の如くであった。

品種

ボアマレーロ

ボゾエルメーリョ二五、五七、

スマトラ

アボカフラー

ナシロナード

マラヤビ

この貴重なる試験によると

オカルボン

アマーリロ種

より選く粒が小さいが、

収量は多くあり、粒

種を選定すべきである。

オカルボン、ボカルボリ

種もこれにて収量である。

スマトラ種は前二者より常

を増加するものである。本

年度の不条にて、一等は

少ずるかと見られて居た

が、棉價高騰持続により植

作ももう一年やつて見よう

とおり選くべきである。

或は仲商商人は、來年度產

の實績をアローベで最低

アマーリエード・ボツカフ

セイタ・セイロエを基とし

は、成熟期がマラヤビ種

より選く粒が小さいが、

収量は多くあり、粒

種を選定すべきである。

オカルボン、ボカルボリ

種もこれにて収量である。

スマトラ種は前二者より常

を増加するものである。本

年度の不条にて、一等は

少ずるかと見られて居た

が、棉價高騰持続により植

作ももう一年やつて見よう

とおり選くべきである。

或は仲商商人は、來年度產

の實績をアローベで最低

アマーリエード・ボツカフ

セイタ・セイロエを基とし

は、成熟期がマラヤビ種

より選く粒が小さいが、

収量は多くあり、粒

種を選定すべきである。

オカルボン、ボカルボリ

種もこれにて収量である。

スマトラ種は前二者より常

を増加するものである。本

年度の不条にて、一等は

少ずるかと見られて居た

が、棉價高騰持続により植

作ももう一年やつて見よう

とおり選くべきである。

或は仲商商人は、來年度產

の實績をアローベで最低

アマーリエード・ボツカフ

セイタ・セイロエを基とし

は、成熟期がマラヤビ種

より選く粒が小さいが、

収量は多くあり、粒

種を選定すべきである。

オカルボン、ボカルボリ

種もこれにて収量である。

スマトラ種は前二者より常

を増加するものである。本

年度の不条にて、一等は

少ずるかと見られて居た

が、棉價高騰持続により植

作ももう一年やつて見よう

とおり選くべきである。

或は仲商商人は、來年度產

の實績をアローベで最低

アマーリエード・ボツカフ

セイタ・セイロエを基とし

は、成熟期がマラヤビ種

より選く粒が小さいが、

収量は多くあり、粒

種を選定すべきである。

オカルボン、ボカルボリ

種もこれにて収量である。

スマトラ種は前二者より常

を増加するものである。本

年度の不条にて、一等は

少ずるかと見られて居た

が、棉價高騰持続により植

作ももう一年やつて見よう

とおり選くべきである。

或は仲商商人は、來年度產

の實績をアローベで最低

アマーリエード・ボツカフ

セイタ・セイロエを基とし

は、成熟期がマラヤビ種

より選く粒が小さいが、

収量は多くあり、粒

種を選定すべきである。

オカルボン、ボカルボリ

種もこれにて収量である。

スマトラ種は前二者より常

を増加するものである。本

年度の不条にて、一等は

少ずるかと見られて居た

が、棉價高騰持続により植

作ももう一年やつて見よう

とおり選くべきである。

或は仲商商人は、來年度產

の實績をアローベで最低

アマーリエード・ボツカフ

セイタ・セイロエを基とし

は、成熟期がマラヤビ種

より選く粒が小さいが、

収量は多くあり、粒

種を選定すべきである。

オカルボン、ボカルボリ

種もこれにて収量である。

スマトラ種は前二者より常

を増加するものである。本

年度の不条にて、一等は

少ずるかと見られて居た

が、棉價高騰持続により植

作ももう一年やつて見よう

とおり選くべきである。

或は仲商商人は、來年度產

の實績をアローベで最低

アマーリエード・ボツカフ

セイタ・セイロエを基とし

は、成熟期がマラヤビ種

より選く粒が小さいが、

収量は多くあり、粒

種を選定すべきである。

オカルボン、ボカルボリ

種もこれにて収量である。

スマトラ種は前二者より常

を増加するものである。本

年度の不条にて、一等は

少ずるかと見られて居た

が、棉價高騰持続により植

作ももう一年やつて見よう

とおり選くべきである。

或は仲商商人は、來年度產

の實績をアローベで最低

アマーリエード・ボツカフ

セイタ・セイロエを基とし

は、成熟期がマラヤビ種

より選く粒が小さいが、

収量は多くあり、粒

種を選定すべきである。

オカルボン、ボカルボリ

種もこれにて収量である。

スマトラ種は前二者より常

を増加するものである。本

